

よろしくお願いいたします

New Doctor 4月

新入職医師のご紹介

総合内科・消化器内科

中寺 英介 (ナカデラ エイスケ)



05年 佐賀大学卒

●医学博士 ●日本内科学会認定内科医 ●日本内科学会総合内科専門医 ●日本消化器病学会消化器病専門医・指導医 ●日本肝臓学会肝臓専門医・指導医 ●日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医

これまで消化器内科全般の診療を行い、中でも肝疾患を専門にしておりました。肝炎・肝硬変に加え肝臓に対するラジオ波焼灼術(RFA)や血管造影(TACE)にも対応してまいりました。今後は内科を含め地域医療に貢献し、先生方との連携を大切にしてまいります。消化器疾患でお困りの際は、ご相談の際、よろしくお願ひ申し上げます。

河嶋 健 (カワシマ ケン)



17年 自治医科大学卒

●日本内科学会内科専門医 ●日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医 ●医師少数区域経験認定医師

このたび消化器内科医・総合内科として着任いたしました。消化管・肝胆膵疾患を含めた消化器内科全般に幅広く対応し、内視鏡診療にも力を入れてまいります。また一般内科にも対応いたします。地域の先生方との連携を大切に、迅速かつ丁寧な診断を通じて地域医療に貢献できるよう努めていきますのでどうぞよろしくお願ひします。

循環器内科

芝崎 太郎 (シバサキ タロウ)



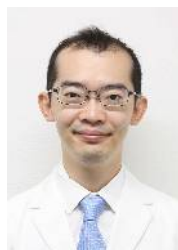
01年 岩手医科大学卒

●日本内科学会認定内科医 ●日本循環器学会認定循環器専門医 ●日本心血管インターベンション治療学会専門医

循環器内科、特に心臓血管カテーテル治療、末梢血管カテーテル治療を専門に診療してきました。その他、心不全の薬物治療、循環器疾患の再発予防で重要となる生活習慣病の薬物治療も行っています。この地域での診療は初めてですが、地域のために少しでもお役に立てたらと思っておりますのでよろしくお願ひします。

整形外科

西島 貴之 (ニシジマ タカユキ)



14年 慶應義塾大学卒

●医学博士 ●日本整形外科学会整形外科専門医

上肢の診療を中心に行なっております。地域の皆様に安心して医療を受けて頂けるように努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

医師退職のお知らせ

■中村 雄二 6月22日付退職 (内科部長・消化器センター長)

幅広い診療範囲にて、長きにわたり勤務しておりました中村医師が退職の運びとなりました。

これまで数多くのご紹介をいただき、誠にありがとうございます。今後とも、荻窪病院消化器センターをよろしくお願ひ申し上げます。

■田口 佳光 4月30日付退職 (内科・消化器内科)

■熊谷 麻子 4月30日付退職 (循環器内科 医長)

■松尾 知樹 4月30日付退職 (整形外科/手外科センター)

時枝 啓太 (トキエダ ケイタ)



19年 九州大学卒

●日本整形外科学会整形外科専門医

主に手・肘の診療を専門としていますが、今まで勤務してきた病院では外傷全般を広く行ってきました。お困りの事などありましたら気軽に相談ください。一人ひとりの悩みに寄り添い、症状改善のお力となれますよう努めてまいります。よろしくお願ひします。

奥島 丈太郎 (オクシマ ジョウタロウ)



24年 東北大学卒

整形外科一般の診療を担当いたします。幼少期よりお世話になっていた西東京・杉並区の皆様に医療という形で社会貢献できればと思っております。安心できる、適切な医療を受けて頂けるよう努めます。何卒よろしくお願ひします。

荻窪病院 地域連携ニュース 4月

vol. 2



佐藤 杏美 (サトウ アミ)

初期臨床研修医

CT・MRIを中心に、臨床各科と密に連携し、質の高い画像診断を目指します。低侵襲な画像下治療（IVR）にも携わり、多角的に患者様の治療を支えてまいります。地域医療に貢献できるよう精一杯努めてまいります。何卒よろしくお願いたします。



孟 璋 (モン ウエイ)

放射線科

26年 東京女子医科大学卒
初期研修医として2年間、荻窪病院でお世話になります。中高6年間を杉並区で過ごし、慣れ親しんだ荻窪の地で地域医療に携われることを大変嬉しく思っております。患者さんに寄り添い、信頼される明るい医師を目指して日々精進してまいります。



池元 杏 (イケモト アンス)

26年 鳥取大学卒
4月より2年間、初期研修医としてお世話になります。中学・高校時代を近隣で過ごし、馴染みのあるこの地域に戻り、荻窪病院の一員として、働かせていただけることを大変嬉しく思っております。少しでも地域の皆様の支えとなれるよう日々精進してまいります。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

院外の看護師特定行為研修受講生 3 名を迎え、計 7 名の看護師が当院で特定行為研修に臨みます



2027年度を受講生募集は、10月頃より開始予定です。看護師の特定行為についての詳細につきましては、QRコードよりご覧下さい。



3月17日、看護師特定行為研修第2期修了式・第3期開講式を行いました。

看護師の特定行為は、高度で専門的な知識・技能を身につけた看護師が事前に認められた処置や早期対応を医師の代わりに行うもので、患者さんの苦痛緩和などにつながります。

当院は、2024年2月に厚生労働省から「看護師の特定行為研修を行う指定研修機関」に指定され、現在12区分22行為、2領域のパッケージ研修を行っています。

今年度より、院外を受講生の募集を開始し、4月より3名の外部看護師を迎え、当院4名の看護師がともに研修に臨みます。

開講式には病院長、管理委員会委員長の医師、受講生、当院看護師特定行為研修管理委員会が集まり、来賓のみなさんからは期待を込めた激励の言葉をいただきました。

受講者は「これから血の滲むような努力が待っているが、しっかり覚悟を持って最後まで完走したい」、「学び続けるという姿勢を持って、みんなから信頼されるT.ナースになりたい」と、熱い眼差しで意気込みを語りました。

▼当院看護師特定行為研修の修了までの流れ



ご紹介・ご相談は

荻窪病院 地域連携室

発行：2026年4月